

# ちばがくぶる

VOL.1  
2024.10

特集：学位記授与式、入学者の集い、千葉学習センター学生インタビューほか



令和6年9月21日(土) 千葉学習センター「学位記授与式」

## <目次>

|                  |     |
|------------------|-----|
| 表紙、目次            | 1   |
| 学位記授与式・入学者の集い    | 2～3 |
| 千葉学習センター学生インタビュー | 4～5 |
| 研修旅行について         | 6   |
| トピックス、事務室からのお知らせ | 7   |
| 在学生へのお知らせ        | 8   |

# ご卒業おめでとうございます。

2024年度第1学期卒業生 135名  
生活と福祉 34名 心理と教育 50名 社会と産業 11名  
人間と文化 20名 自然と環境 10名 情報 10名

令和6年9月21日(土)に千葉学習センター大講義室で「学位記授与式」が開催されました。千葉学習センターからは135名の皆さんが学位を取得されました。式典は厳かな雰囲気の中、合唱サークルの有志による学歌斉唱から始まり、所長、来賓、客員教員からの祝辞がありました。卒業生の皆様の晴れやかな姿は、後に続く学生たちの指針となります。ご卒業、誠におめでとうございます。



## 高橋所長 学位記授与式 挨拶

皆さん、ご卒業、おめでとうございます。皆さんの中には長い年月をかけて、この日にたどり着いた人もいれば、最短期間、駆け足でこの日を迎えた人もいると思います。また、卒業が初めてだという人もいれば、もう何度も経験されている人もいると思います。

ですから、今日この日の感慨も人それぞれではないでしょうか。

私が大学を卒業し学士の学位を取得したのは数十年も前のことなので、さすがにそのときの気持ちは覚えていません。しかし、博士の学位に関しては10年ほど前と結構最近のことなので、取りたいという気持ちや取った後の気持ちはよく覚えています。

皆さんは「博士号は足の裏に付いたご飯粒のようなものだ」という言葉を聞いたことがあるでしょうか。その心は「取らないと気持ち悪いが、取っても食えない」ということです。なかなか言い得て妙な言葉で、私の場合もすでに大学の教授となり、学会においてもそれなりの立場に立たせていただき、学位の取得は自分のキャリアとは無関係になっていましたが、やはり博士号が欲しくて10年以上の歳月を費やしました。

もちろん、博士と学士は違うと思いますが似ている面もあると思います。それは、学位は資格のように自分の価値を証明する、いわば他者に向けたものであると同時に自分に向けたものでもあるということです。さきほど「取らないと気持ち悪い」という言葉がありました。それで給料が増えるわけではなくても博士号が欲しかったのは、自分自身の心のありようが関係しているからだと思うのです。

皆さんも聞いたことがあるかもしれませんが、私の専門分野にセルフエスティームという言葉があります。セルフエスティームは、直訳すれば自尊感情で、自分自身を尊重する心です。このセルフエスティームは、低ければ消極的になり、場合によっては自傷行為や犯罪につながり、逆に高ければ、様々な場面で挑戦を続ける積極的な人間になると言われています。

ここで大切なのは、学歴が高い人や年収が多い人にもセルフエスティームが低い人もいれば、その逆もあるということです。世界的に見て日本人のセルフエスティームは低いのですが、日本より教育水準が低く経済的にも貧しい国で暮らす人よりも日本人のセルフエスティームの方が低いというのは、結局、自分自身の感じ方の問題、言葉は悪いのですが思い込みの問題だからです。

私がどうしても博士号が欲しかったのは自分のセルフエスティームを高く保ちたいという気持ちがあったからだと思います。それは、もしかしたら、ここにいらっしゃる卒業生の多くにも共通するのではないのでしょうか。そういう意味で、学長がおっしゃったように単に卒業という事実だけでなく誇りを持ち自信をもつことが大切なのです。

私からも繰り返して申し上げます。放送大学を卒業したことに誇りを持って下さい。そして、それを原動力にこれからの人生において大いにチャレンジして下さい。

本日は誠におめでとうございます。



# ご入学おめでとうございます。

2024年度第2学期入学生 79名

生活と福祉 12名 心理と教育16名 社会と産業 16名

人間と文化 14名 自然と環境 8名 情報 13名

令和6年10月6日(日)に「令和6年度第2学期入学者の集い」を千葉学習センター大講義室にて開催いたしました。今回、本センターには79名の皆さんが入学されました。その後合唱サークルの有志による学歌斉唱から始まり、所長、来賓、客員教員からの祝辞がありました。ガイダンスとしてセンターの利用方法や就学上の注意事項等について教務係長から説明がありました。また、当日は15のサークルが集まり、新入生に対し、サークルの紹介と入会のご案内がありました。



## 高橋所長 入学者の集い 挨拶

千葉学習センター所長の高橋です。新たな学びを求めて放送大学に入学した皆さんを心から歓迎いたします。

さて、皆さんはどのような思いで本学に入学されたのでしょうか。学ぶということには様々な意味があります。学位や資格を取るため、仕事や生活の上で役立つ知識や技術を得るためという方も多いでしょう。それらは文化を継承して生かすという意味で学ぶことの本質にかかわることです。

しかし、私が特に強調したいのは学ぶことは楽しいということです。これは、勉強に苦勞している子どもたちにはなかなかわかってもらえないことですが、皆さんならわかると思います。学びは動物と異なり高度な文化を持った人間の特別な楽しみと言えるのではないのでしょうか。

さて、その上で、所長として皆さんへのアドバイスを1つさせてもらいます。それは授業の取り方に関することです。後で紹介しますが、私もミニゼミを開講しているのですが、そこには昨年度に入学した学生もいます。その学生からの話を皆さんにお伝えしておきます。それは、授業を取り過ぎないようにするということです。魅力的な科目がたくさんあって「頑張るぞ」という気持ちもあり、時間もそれなりにあると思うとついたくさんの授業を履修してしまいます。また、放送大学は授業料もそれほど高くなく、卒業に必要な費用は私が前にいた千葉大学の3分の1以下です。しかし、一つの授業をとるといのはなかなか大変なことなのです。試験だけでなく授業について行くこともなかなかのハードワークです。放送大学の卒業率は3分の1以下というデータがあります。もちろん、最初から卒業を目指していない学生も多くいるのですが、頑張っているうちに息が切れてしまった学生も少なからず存在するでしょう。是非、余裕を持って学習計画を立てていただきたいと思うのです。

それから、授業に関連する本を読んだり授業で触れられた場所を訪れたりして授業で扱ったことの周囲の景色を見ながら学んでいくこともお勧めです。多くの場合、学びは早食い競争ではありません。是非、自分を、そして自分の人生を豊かなものにする学びを実現して下さい。

最後に私のミニゼミのお話をしておきます。申し遅れましたが、私の専門は健康教育で、それを生かし、「保健の授業を学び直す」というゼミを開いています。皆さんの多くは「保健」を中学・高校で受けた退屈な授業と考えているでしょう。それは、私のような専門家からするととても悔しいことなのです。実際には、新たな感染症から最新のがん治療、心肺蘇生法から医者のかかり方など、面白い上に人生の基盤になる内容を扱っているのです。このゼミでは、高校の教科書を題材にその背景やさらに深い知識、また、発展的な内容に関してみんなで学んでいきます。毎月、第1、3水曜日の午後2時から4時に開いているので良かったら覗いてください。

是非、一緒に楽しく学んでいきましょう。

## 武術太極拳と学びで大きく自己成長したい。だから私は放送大学を選んだ



### <プロフィール>

磯野 水響／いその・ひびき

2002年、習志野市生まれ。武術太極拳と学びを両立させるため放送大学へ編入学。「2024年アジア大学武術選手権大会」では自選太極剣部門で銀メダルを獲得するなど、今後の活躍が期待される。

千葉太極武術院所属

今回は、2023年入学した全科履修生の磯野水響さんをインタビュー。幼少期から続ける武術太極拳では強化指定選手として活躍するなか、以前から興味があった心理学を学ぶために放送大学へ。磯野さんの経歴や放送大学に入学してからこれまで、今後の展望についてじっくりと話を伺った。

### 習志野市で生まれ育ち、母の影響で武術太極拳と出会う

「自宅近くにたまたま武術太極拳の教室があって、私が5歳の時に『水響もやってみたら?』と母に連れられて体験教室に参加したのがきっかけです」と、武術太極拳を始めた理由を語る磯野さん。聞けば、磯野さんの母親はジャッキー・チェンやジェット・リーのファンで、幼少期は母親と一緒に彼らの出演作を観ていたそう。中国武術とは元々は格闘や護身などから生まれた武術で、現在は競技や表演、健康、映画や舞台などのエンターテインメント、伝統的な格闘術など、様々にある。武術太極拳とは、競技としての名称で主に長拳、南拳、太極拳などのカテゴリーがある。国内における武術太極拳の愛好者は百数十万人、競技者人口は七万人とされている(※1)。

武術太極拳に出会う以前からダンススクールに通うなど、身体を動かすことが大好きだった磯野さん。武術太極拳は本人いわく「始めてみたら意外に楽しくて、すぐにハマりました」。ダンスよりも夢中になり、高校時代にはブルネイで開催された「第10回アジアジュニア武術選手権大会」に日本代表として出場。太極拳の部で1位という輝かしい結果を残している。



高校を卒業した磯野さんは別の大学へと進学するが、2年生の後期になると大学に通えない時期があった。武術太極拳の練習も思うようにできないなか、自問する日々が続いたという。「あの頃は『自分はこれから何をしたいのだろう?』と毎日のように考えていました。でも真っ先に出てきた答えが『自分から武術(太極拳)を取ったら何も残らない』だったのです。それまでの人生のほとんどを武術に費やしてきたからね、武術だけは絶対に続けようと心に決めました」。

武術太極拳を継続するにあたり、磯野さんは大学との向き合い方も見直した。「大学をやめ、働きながら武術を続けるという選択肢はありませんでした。10代の頃から心理学に興味があり、一度じっくり学んでみたいという願望があったんです。武術と勉強を両立させるには通信制大学という選択肢もありかなって思うようになり…」通信制大学についてネットで情報収集するうち、放送大学の存在を知った。放送大学では国内外の大学や短期大学、高専、専門学校などに在籍(卒業)した人を対象に、編入学制度を設けている(※2)。

「名前は知っていましたが、どんな大学なのかはまったく知らなくて。調べてみると、私の場合は2年次から編入学することが可能で、しかも心理学を専門に学べるコースがあります。千葉学習センターがある幕張駅までは最寄り駅から15分ほどですから面接授業や図書館を利用するにも便利です。いろんな好条件が重なって放送大学へ入ることにしました」。

### 大学生活、競技、そしてアルバイト。充実した毎日を送る

心理学を学びたいという思いを胸に、磯野さんは2023年から放送大学の学生となった。

「正直いうと勉強はあまり得意なほうじゃないんです(苦笑)。ですが昔から興味のあることはほとんど知りたいという性格なので、放送大学で心理学をじっくり勉強してみようと。そんな気持ちで授業を受けています」。実際に放送大学で学ぶようになり、気付いたことがいくつもあるという。

「私のような20代のいわゆる大学生世代より、私の両親や祖父母くらいの年代の方が多いのにびっくりしました。それと、普通の大学では就職や大学院進学がゴールですが、放送大学にはそのような雰囲気はありません。ひと言でいえば『興味のある学問を自分のペースでとことん学ぶ』みたいな、楽しみながら学んでいる方が多いと感じました」。

磯野さん自身も「好きな心理学を学びながら競技者としてさらに大きく成長する」という目標を掲げ、日中は心理学を学びながら夜は武術太極拳という文武両道の日々を過ごしている。「大会前になると練習は毎日ありますし、時には強化合宿もあります。前学期は6月の『アジア大学武術選手権大会』、7月の『全日本武術太極拳選手権大会』と大きな大会が続いたので忙しかったですね。なので、前期は登録科目の数を抑え、その分後期はめいっぱい登録するといった感じで、無理なく大学生活と武術太極拳を両立させています。大会のない時期はアルバイトもしています(笑)」。



### 学ぶことの楽しさを知り、自分の将来にも役立てられると実感

「放送大学に入って1年半が経ちましたが、今はとっても毎日が充実しています。」と笑顔で話す磯野さん。最近になり、放送大学で得た知識は競技者としてのキャリア形成に活かしていると実感するようになった。「少しでも興味を持った授業は登録することにしていて、前学期は『運動と睡眠』をとりました。いずれは指導者になりたいので、コーチングや選手とのコミュニケーションを円滑にするための知識を今のうちから学んでおきたいと思っています」。

放送大学と出会い、学ぶことの楽しさを知った磯野さんの現在の目標は、日本代表に選ばれることだ。

「ジュニアや大学生での国際大会にも出場してきましたが、目標はやっぱり様々な国際大会の日本代表に選ばれることです。今年の全日本選手権大会ではひとつの種目でミスをしてしまったのがとても悔しくて…。来年は絶対に日本代表になります!」。

最後に、放送大学への入学を考えている読者に向け、磯野さんからメッセージをもらった。「放送大学をひと言で表すなら、自己成長と自己実現の場だと思います。私の場合は競技と学びの両立ができていますし、多くの学生さんは仕事や育児をやりながら自分のペースで知識を深められる、そんな魅力にあふれた大学です。ここで学んだことはきっと実生活で存分に活かせることでしょう」。



※1: 日本武術太極拳連盟ホームページより

※2: 在籍年数などにより編入学の条件は異なる

(<https://www.ouj.ac.jp/admission/gakubu/credits/>)

## 研修旅行について

千葉学習センター主催の研修旅行が、10月8日(火)に行われました。このような研修旅行は、従来は毎年1回行われていたようですが、コロナ禍で中断され、5年ぶりの開催となりました。今回の研修旅行の目的の一つは、高橋浩之所長の発案で、地質時代の名称として日本の地名がはじめて使われた、「チバニアン」が設定された養老川沿いに露出する地層の見学でした。チバニアンは泥質の地層の中で設定されていますが、この泥質の地層の上下には、厚さが5 m以上に達する厚い砂層を多く含んだ地層が発達しています。このような厚い砂層は、地下で鹹水(かんすい)と呼ばれる昔の海水含み、その中に天然ガスとヨウ素が豊富に含まれています。そのため、茂原地域を中心に、地下深くに存在する同様な地層から鹹水を汲み上げて、天然ガスとヨウ素の開発と生産が古くから行われています。日本はヨウ素の生産量がチリに次ぐ世界第2位で、国内生産量の約80%が千葉県で生産されています。したがって、今回の研修旅行のもう一つの目的は、千葉県が誇る資源に関して、関東天然瓦斯株式会社の天然ガスとヨウ素の生産施設を見学し、現在ならびに未来のエネルギーや産業の一端を理解することでした。

チバニアンは、第四紀と呼ばれる258万年前から現在まで続く最も新しい地質時代の中期を示す地質時代の名称です。チバニアンは地磁気逆転の時代と言われていますが、77万3千年前に起こった地磁気逆転は、連続した泥質の地層の中に記録されているため、地層には逆転の目印となる特徴が認められません。したがって、地磁気逆転を示す地層から約110 cm下位に挟まる厚さが2~3 cmの白尾(びやくび)凝灰岩層の基底が良い目印となるため、これがチバニアンのはじまりと設定され、その年代は77万4千年前です。今回の研修旅行では、このような地磁気逆転の時期とチバニアンのはじまりにわずかなずれのあることを、参加者の皆様は理解されたことと思います。

茂原地域周辺では、川や水田などで地下で漏れたガスが湧きあがる様子が観察されることがあります。これは上ガスと呼ばれ、今でも生活用として使われている地域があります。睦沢町の西門(にしかど)橋で上ガスを見学した後、関東天然瓦斯株式会社本社で天然ガスとヨウ素の開発と生産に関する説明を伺いました。その後、七井土の生産現場で、地下1400 mから汲み上げられた鹹水から天然ガスとヨウ素を分離する施設を見学しました。天然ガスは本来は無色無臭であること、鹹水には海水に比べ約2000倍のヨウ素分が含まれること、ヨウ素は次世代の太陽電池の材料などとして期待されていること、資源開発と環境保全の取り組みなど、千葉県が誇る資源の開発と生産の一端を、参加者の皆様は活発な質疑をとおして理解されたことと思います。

今回の研修旅行では、事務の皆様が事前に綿密な行程を準備されるとともに、参加者一同が大満足する昼食の提供を頂きました。また、チバニアンのはじまりを見学する事前学習として、千葉県立中央博物館でチバニアン関連の展示に関して、学芸員の方から詳しい説明を伺うことができました。最後になりますが、研修旅行の企画・実施にご尽力頂きました千葉学習センター事務の皆様、チバニアン関連の説明を頂きました千葉県立中央博物館、ならびに施設見学を快くお引き受け頂きました関東天然瓦斯株式会社の各位に心より厚くお礼申し上げます。

(千葉学習センター客員教授 伊藤慎)



### 学生の声



コロナのために行われなかった学生研修旅行が5年ぶりに行われました。あいにくの雨模様でスタート。最初の訪問地は千葉県立中央博物館。房総の地学エリアで房総の成り立ちと次にゆくチバニアンをのレクチャーを受けた後、少し館内を見てまわりました。その後市原のチバニアン地層へ移動。チバニアンではビジターセンターでパンフレットをもらってから、奥の川の方に歩いて行きました。道は途中まで単管パイプで地面の上に渡りを作ってそこにプレートが敷かれてぬかるみを歩かなくても良いほど整備されています。チバニアンがある川に降りる手前で農業用水路用のトンネルで二五穴を見つけました。あとでパンフレットを確認したら「素掘りトンネル」として書かれていて、中で「二五穴(にごあな)」と呼ばれることもあると説明されていました。場所により言われ方が違うのだなと思いました。川に降りると、何となく濃溝の滝(君津)の雰囲気があって、ちょっとトトロの世界を思わせます。チバニアン地層を見ながら説明を受け質疑の時間となりました。昼食後、道の駅むつざわで買い物。道の駅に温泉があり、Wi-Fiも完備していて良かったのですが、時間がなく温泉はお預けで残念。その後西門橋に行き、川底から湧き出る天然ガスを観察しました。その後関東天然瓦斯開発株式会社で設備の説明を聞き、さかんに質疑応答がなされました。予定より時間がかかってしまい、学習センターに少し遅れて着いたのですが、充実した1日となりました。

(千葉学習センター所属 池田頼明)

## 公開講演会のご報告



## ガザの悲劇にどう立ち向かうか？

——中東、世界、日本の行方を考える

2024年6月9日(日)に、千葉大学文学部教授の栗田禎子先生による公開講演会「ガザの悲劇にどう立ち向かうか？」をZOOM上で開催いたしました。

中東のガザで行われている人道上的大惨事に対し、なぜこのようなことが起きているのか、歴史的背景や、国際政治の構造を分析すると共に、一刻も早く悲劇を終わらせるために世界や日本の市民は何をするべきなのか、詳しくご講演いただきました。当日は120名を超える方にご参加いただき、この問題に対する関心の高さが伺えました。



## 二口善雄の「ばら花譜」

2024年9月21日(土)に、千葉学習センター客員教授、御巫由紀先生先生による公開講演会「二口善雄(ふたぐち よしお)の「ばら花譜」」を対面とZOOMで開催いたしました。

今回の講演では、日本の植物画家の草分けといわれる二口善雄氏(1900-1997)の略歴と作品の特徴、魅力とともに県立中央博物館で所蔵している「ばら花譜」原画をご紹介します。

## 今後の講演会の予定

2024年12月7日(土)  
「ジェンダー平等と日本の教育」  
片岡 洋子 先生(千葉大学名誉教授)

2025年2月8日(土)  
タイトル未定  
高橋 信仁 先生(こぎつね眼科 眼科医)

## 放送大学と東都大学が単位互換に関する協定を締結

放送大学(千葉県千葉市)と東都大学(千葉県千葉市)が、2024年度第2学期から単位互換を実施することになり、2024年6月5日に単位互換協定締結式が東都大学幕張キャンパスにて行われました。

今回の協定締結により、東都大学の学生は、2024年度第2学期から特別聴講学生として放送大学の科目を履修することができるようになりました。また、放送大学で修得した科目の単位を、東都大学は卒業要件の単位として認定することが可能となります。

締結式には、放送大学の岩永学長、東都大学の吉岡学長、放送大学千葉学習センター高橋所長らが出席し、今後の単位互換実施について展望を語りました。



## 事務室からのお知らせ

## 10月1日(火)以降の返信用封筒の料金変更について

証明書の発行、学生証の再発行等に関しまして、2024年10月1日(火)以降の郵便料金改定に伴い、返信用封筒の料金が変わります。郵送で証明書の発行、学生証の再発行等をお申し込みの際は、ご注意ください。



|            | 【2024年10月1日(火)以降】                                                     |
|------------|-----------------------------------------------------------------------|
| 【各種証明書の発行】 | (二通まで)110円切手を貼った長形3号封筒<br>※3通以上の発行をご希望の方はお手数ですが、千葉学習センターまでお問い合わせください。 |
| 【学生証再発行】   | 320円切手を貼った返信用封筒(特定記録郵便用)                                              |

## 通信指導について〔学生生活の葉 P64～68(学部・大学院)〕

### 【重要】第2学期から通信指導は、原則Web提出

通信指導とは、放送授業または一部のオンライン授業について、各学期の途中に1回一定の範囲から出題された課題について、その答案を提出し担当教員の添削指導を受けることです。

通信指導を未提出あるいは期限までに提出しなかった場合は、**単位認定試験の受験資格が得られません**ので、必ず締切日までに提出しましょう。

### 提出先

<https://tsushin.ouj.ac.jp>

(システムWAKABA TOP画面右側「学内リンク」から「Web通信指導」をクリック)



### 提出期間 [Web通信指導]

11月7日(木) 10:00～11月28日(木) 17:00



### [郵送※]

11月14日(木)～11月28日(木) 大学本部必着

※郵送提出科目、Web通信指導による提出が困難な方に限ります。

## 単位認定試験について〔学生生活の葉 P68～78(学部)、P68～77(大学院)〕

単位認定試験は、前学期と同様にWeb受験方式(一部科目については郵送試験)で実施します。

受験資格のある方は、試験日の1週間前までに「単位認定試験通知(受験票)」が届きますので、下表の試験期間中に自宅等からインターネットを通じてWeb単位認定試験システムにアクセスし、受験してください。

**出題形式により試験期間が異なりますので、ご注意ください。**

| 実施方法   | 出題形式      | 試験日程(郵送試験は提出期間)                 |
|--------|-----------|---------------------------------|
| Web試験  | 択一式科目     | 2025年1月19日(日)9:00～1月27日(月)17:00 |
|        | 記述式・併用式科目 | 2025年1月19日(日)9:00～1月23日(木)24:00 |
| 郵送試験 ※ | すべての出題形式  | 2025年1月19日(日)～1月23日(木)《本部必着》    |

※郵送試験は、「行政学講説(‘24)」(記述式)、「多面体と素数(‘21)」(記述式)、「日本美術史の近代とその外部(‘18)」(記述式)、「量子化学(‘19)」(併用式)の4科目のみ。

### 単位認定試験システム

<https://shiken.ouj.ac.jp/>

(システムWAKABA TOP画面右側「学内リンク」から「Web単位認定試験」をクリック)

ここで「体験版」を操作することができますので、事前に解答方法等の操作を確認しておきましょう。



### X(旧Twitter)とFacebook 始めました

#### ■Facebook【公式】

「千葉学習センター」で検索してフォローしてください。  
最新の活動情報や写真をお届けします。

#### ■X(旧Twitter)【公式】

「千葉学習センター」を検索してフォローしてください。  
リアルタイムでの更新やお知らせをお届けします。



## 編集後記

この度、「The Chiba OIJ」をリニューアルし、「ちばがくプレス」として新たなスタートを切りました。デザインや内容を見直し、より魅力的で読みごたえのある誌面を目指しました。皆様の学生生活にとって有意義なものになることを心より願っています。引き続き、温かいご支援をよろしくお願いいたします。(総務係)